

あみ 議会だより



議会の新体制決まる……………	2ページ
24年度当初予算 ……………	4ページ
23年度補正予算「否決」…	6ページ
9人の議員が町政を問う…	9ページ
各常任委員会報告……………	19ページ

第132号

平成24年4月27日発行

茨城県阿見町議会

E-mail: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL: http://www.town.ami.ibaraki.jp/gikai/assembly_index.htm

阿見町議会

検索

4月6日に開いた平成24年第2回臨時会で各常任委員会、議会運営委員会などの構成を行い、平成26年3月までの2年間の新体制が決定しました。

このたび副議長に就任いたしました。副議長という重責に対し、心がひきまされる思いです。5人の新人議員を迎え、新たな発想も期待されます。これからは、議員間の「和」の調整役として議長を補佐していきたいと思っておりますので、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



柴原 成一 副議長

このたび議員各位の力強い御推挙をいただき議長に就任いたしました。議会の最高の場を与えていただき、身に余る光栄です。しかし、その職責は重大なもので全うすべく責任の重さに身の引き締まる思いです。議長として皆様方の期待に添えるよう全力を傾注し、公正かつ円滑な議会運営に取り組んで参ります。議会の最大の使命は、執行部と適度な距離をおき、車の両輪の如く議会のチェック機能を十分果たし、今回改めて議員になられた17名の方々の声を大切にしながら議会を運営して参りますので、皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。



倉持 松雄 議長

総務常任委員会



委員 倉持 松雄
一区・67歳
6期・無所属



副委員長 吉田 憲市
曙東・62歳
5期・無所属



委員長 久保谷 実
上郷・61歳
5期・無所属



委員 川畑 秀慈
一区・55歳
2期・公明党



委員 浅野 栄子
君島・65歳
3期・無所属



委員 藤井 孝幸
中央南・69歳
3期・無所属

議会だより編集委員会
委員長 浅野 栄子
副委員長 野口 雅弘
委員 紙井 和美
委員 藤井 孝幸
委員 柴原 成一
委員 難波千香子
委員 藤平 竜也

議会運営委員会委員
委員長 久保谷 実
副委員長 佐藤 幸明
委員 諏訪原 実
委員 紙井 和美
委員 藤井 孝幸
委員 柴原 成一

阿見町監査委員
久保谷 充 議員
一部事務組合議会議員
○龍ヶ崎地方衛生組合
藤井 孝幸 議員
平岡 博 議員
○牛久市・阿見町斎場組合
佐藤 幸明 議員
吉田 憲市 議員
川畑 秀慈 議員

民生教育常任委員会



委員 佐藤 幸明
上郷・61歳
7期・無所属



副委員長 紙井 和美
中郷東・53歳
4期・公明党



委員長 諏訪原 実
上島津・75歳
7期・無所属



委員 藤平 竜也
一区南・40歳
1期・無所属



委員 海野 隆
上本郷・59歳
1期・みんなの党



委員 久保谷 充
中央南・62歳
2期・無所属

産業建設常任委員会



委員 柴原 成一
上本郷・59歳
3期・無所属



副委員長 平岡 博
下島津・63歳
2期・無所属



委員長 難波千香子
中央東・57歳
3期・公明党



委員 野口 雅弘
廻戸・52歳
1期・無所属



委員 永井 義一
鈴木・55歳
1期・日本共産党



委員 飯野 良治
上長・63歳
1期・無所属

平成24年第1回定例会

平成24年度当初予算可決

総予算額260億4653万1千円

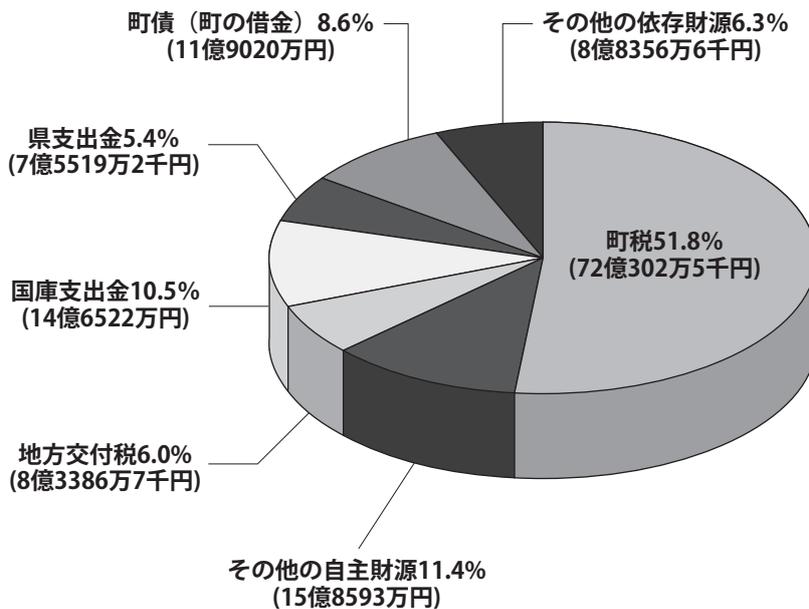
都市計画道路の整備や小中学校の耐震化、放射能対策事業など安全・安心なまちづくり及び町民生活の向上を図るための事業を推進

平成24年第1回定例会が、2月27日から3月8日までの11日間の日程で開かれました。初日には町長から平成23年度一般会計補正予算及び平成24年度当初予算などを含む議案33件が提出され、付託案件については、後日各常任委員会で慎重審議を行いました。一般質問では、9名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。最終日には、平成23年度一般会計補正予算を否決、また、平成24年度一般会計予算と特別会計予算の総額260億4653万1千円を可決、その他の議案も可決し、請願2件を採択しました。また、議員提出議案も可決しました。



平成24年第1回定例会審議状況（3月8日）

一般会計歳入（139億1700万円）



◆自主財源とは
町民税や法人税など町が直接集めた財源。
◆依存財源とは
地方交付税などにより国などから配分された財源。

◆町債とは
町の借金。国や金融機関から借り入れます。
◆公債費とは
その借金を返済するお金のこと。

◆地方交付税とは
どの市町村でも同じように行政事務ができるように国税の酒税、消費税、たばこ税、所得税、法人税の5税の一定割合を一定の基準で国が交付するもの。

3月定例会質疑

平成24年度阿見町一般会計予算

各工業団地の

法人税の内容

問 福田工業団地、筑波南第一工業団地、東部工業団地の法人税関係の内容は。

答 法人町民税で、福田工業団地が4億3600万円、筑波南第一工業団地が2億400万円、東部工業団地が13000万円。固定資産税が福田工業団地が6億7400万円、筑波南第一工業団地が2億8000万円、東部工業団地が1億3600万円です。

植栽管理事業の経費は

問 臨時職員を雇って作業をさせると、経費は安くなるが、既存

の業者の育成をどうするか。人件費の中に雇用保険と社会保険は、入っているのか。また、機材を購入する費用は。

答 今回の植栽管理は、簡易な草刈りと芝刈りで、雇用保険と社会保険は、財産管理費の中に計上しております。機材は、1月の臨時議会で計上し、軽ダンプ2台、軽トラ1台、乗用草刈機等を購入しているところです。

アンテナショップ運営事業の実施期間4ヶ月の理由は

問

アンテナショップの実施期間が、4月から7月までの4ヶ月に区切った理由は。1年間やってみたらどうか。

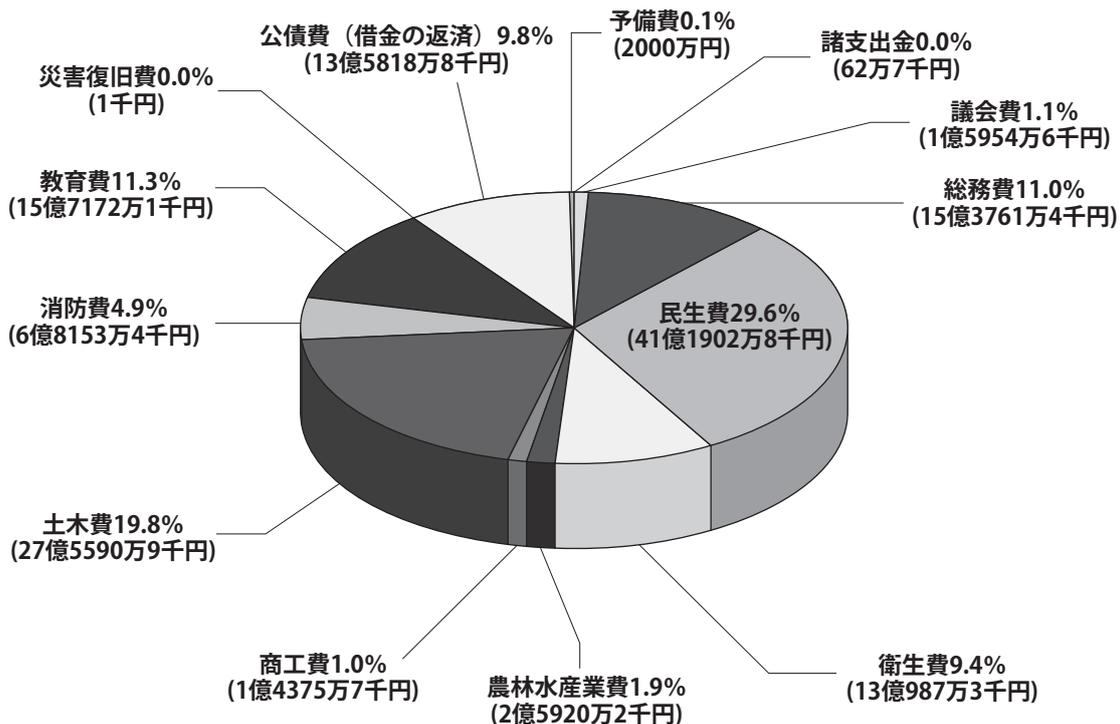
答

アンテナショップは、アウトレットの中でお試しブースが2ヶ所設けてあり、そこは月刻みで出店するという場所です。4月から7月まであったので、手を挙げました。その後は交渉して考えます。



4月6日にオープンしたアンテナショップ（あみアウトレット内）

一般会計歳出（139億1700万円）



※パーセント (%) は、小数点第2位を四捨五入しております。

一般会計補正予算を「否決」

和解金4億9000万円の用途に再度、反対意見

反対討論

石井早苗

▼12月に否決された案件をそのまま上程することは、いかがなものか。私たち議員も町民の負託によってここにきており、町民の声を背に要望しているの、反対いたします。

榊田豊

▼我々もだてや酔狂で反対してはいない、我々の一つの考えとして、町長に提起した問題を継続しているだけで、そこは町民の皆さんにもわかっていただきたいと思えますので、反対いたします。

細田正幸

▼議会は何度も町長に会談を申し入れ、財源措置まで提案し、震災

リフォーム助成は、議会の総意ですので、反対します。

久保谷実

▼議会全会一致で出した要望に対し、町長がばらまきだと言ったり、自分の思いを譲らないというの、納得できないので反対します。

藤井孝幸

▼大震災で、被害に遭った方に対し、お見舞い金を出してくれと、議員全員が要望したのに出さないという冷たい行政に反対します。

浅野栄子

▼12月と同じように4億9000万円を計上しては、賛成する要因がないので、反対します。

小松沢秀幸

▼4億9000万円の使い道は、財政調整基金に積んでおく、なぜ単年度決算なのか。できるだけ早急に町民への施策のためということで、全くゼロ施策に対して反対です。

賛成討論

川畑秀慈

▼学校の耐震化、老朽化した給食センターの建替え、子どもたちの命と食を守るためにもこの補正に賛成します。

柴原成一

▼耐震、子どもの命を守ることは、我々議会が一番の使命で、議会軽視より町民が一番大事と思いい、この補正に賛成します。

難波千香子

▼今必要なことは、何時発生するとも限らない震災に対して補正を立ててやっていくべきであり、賛成いたします。

紙井和美

▼財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金で、実質収支が多いときは、積立て、財政不足時に取り崩すものです。災害に備えた町政運営を町と議会がしっかりと取り組んでいくことから賛成いたします。

倉持松雄

▼私は、財調に積んで、町の全体的な予算に使うということ、賛成いたします。

久保谷充

▼町民の安心・安全に勝るものはないと思いい、賛成いたします。

3月定例会で可決された決議・意見書

「東海第二原発の廃炉を求める決議」を全員賛成により可決しました。

「TPP（環太平洋連携協定）への参加中止を求める意見書」を国会に提出しました。

第2回臨時会で可決された決議

「東日本大震災で発生したがれきの受け入れに関する決議」を全員賛成により可決しました。

自治功労表彰

議員活動を通して、地方自治振興を寄与された功績に対し、次の議員が全国町村議会議長会より表彰されました。

在職15年以上 吉田憲市議員(左)、久保谷実議員(右)



平成 24 年第 1 回定例会議案・審議結果一覧(平成 24 年 2 月 27 日～3 月 8 日) No.2

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																		
			賛成	反対	佐藤幸明	平岡博	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	久保谷充	石井早苗	柴原成一	浅野栄子	藤井孝幸	久保谷実	吉田憲市	小松沢秀幸	倉持松雄	大野孝志	榎田豊	諏訪原実	細田正幸	
請願1号	東海第二原発の廃炉を求める請願書	採択	17	0																			
請願2号	T P P 交渉参加に向けた協議の中止を求める請願	採択	17	0																			
決議1号	東海第二原発の廃炉を求める決議(案)	原案可決	17	0																			
意見書1号	T P P (環太平洋経済連携協定) への参加中止を求める意見書(案)	原案可決	17	0																			
議員提出議案1号	阿見町議会委員会条例の一部改正について	原案可決	17	0																			

平成 24 年第 2 回臨時会議案・審議結果一覧(平成 24 年 4 月 6 日)

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																		
			賛成	反対	倉持松雄	藤平竜也	野口雅弘	永井義一	海野隆	飯野良治	平岡博	久保谷充	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	柴原成一	浅野栄子	藤井孝幸	久保谷実	吉田憲市	佐藤幸明	諏訪原実	
36号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿見町一般会計補正予算)	原案承認	11	6				×										×	×	×	×	×	
37号	専決処分の承認を求めることについて(阿見町税条例の一部改正について)	原案承認	17	0																			
38号	専決処分の承認を求めることについて(阿見町都市計画税条例の一部改正について)	原案承認	17	0																			
39号	専決処分の承認を求めることについて(阿見町国民健康保険税条例の一部改正について)	原案承認	17	0																			
40号	阿見町監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案可決	17	0																			

※議長(佐藤幸明議員・倉持松雄議員)は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。
 ※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

阿見町選挙管理委員会委員
及び補充員決まる

任期満了に伴い、3月8日の議会の選挙により次の方が当選されました。

任期(4年)
平成24年4月8日から平成28年4月7日まで

選挙管理委員

松本尚喜氏(73歳)

阿見町飯倉

757番地

長沼節治氏(74歳)

阿見町掛馬

1331番地

栗山利彦氏(70歳)

阿見町吉原

581番地1

大川信一郎氏(64歳)

阿見町阿見

466番地

1644

補充員

坪田龍二氏(68歳)

阿見町追原

1479番地1

大室雅彦氏(67歳)

阿見町竹来

1238番地2

長谷川義洋氏(53歳)

阿見町本郷

一丁目23番地2

友保杉夫氏(65歳)

阿見町中央

五丁目14番14号

◎平成24年第1回定例会

質問者

1. 石井早苗議員 (P10)
2. 藤井孝幸議員 (P11)
3. 紙井和美議員 (P12)
4. 細田正幸議員 (P13)
5. 浅野栄子議員 (P14)
6. 倉持松雄議員 (P15)
7. 川畑秀慈議員 (P16)
8. 難波千香子議員 (P17)
9. 柴原成一議員 (P18)

9人の議員が町政を問う



質問者席（阿見町議会議場）

一般質問は、公の場である議会で、議員が議案に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、一問一答で所見を問いただすものです。

行政大綱実施計画の目標達成に到らぬいくつかについて

天田町長／今年度末には進展がみられます

石井

まいあみまつり事業見直しは。

は。

町長

過去の実行委員長による見直し検討会で、プログラムの簡素化、交付金見直し、時間短縮を計った。

石井

公正な登用制度の確立は。

町長

職員採用年齢を55歳までとし、23年度は新卒2名、40代も含め4名を採用し、民間企業経験を活かし即戦力として働いて頂いている。また多くの女性が役職につき、能力を発揮しています。

石井

組織機構及び事務分掌の見直しは。

町長

23年度は、放射能対策室を設置し、24年度は、交通防災課を設置の予定です。



石井 早苗 議員

石井

ジェネリック医薬品の普及促進、特に生活保護者への普及は。

町長

後発医薬品普及率は、県22%、阿見町28%で、生活保護者への普及は、平成24年度から厚生労働省で、社会福祉事務所に薬剤師や指導員を配置し、ジェネリック服用を促す方針で、町も県南県民センターと連携し対応する。

後期第五次総合計画について

天田町長／町民と行政の役割分担を明確にし、町民活動を積極的に支援している

石井

若い人達の声を引き出す方策は。

町長

今まで若い人を入れる努力が足りなかった。各大学と地域連携協定もあり、学生を入れるよう努力する。

石井

平地林、霞ヶ浦の放射能対策は。

町長

霞ヶ浦周辺市町村と連携をとり、水質浄化も含め、国・県に要望していきたい。また阿見は、国の特別措置法地域指定の最低地に近い年間1ミリシーベルト前後なので、風評被害払拭のため、安全・安心を広報していきたい。

要望

湖の恵、わかさぎ、ゴロ等は、一年魚でもあり、湖の上層部に生息する魚なので、もっと安全をPRし、マルシェ等でも名産品として扱って頂きたい。(3月8日時点)



わかさぎ魚の様子

町民は安全・安心か？

天田町長／国・県の防災計画と整合性を図る必要がある

藤井 町民の生命・財産を災害から守るのは行政の最も重要なサービスの一つである。昨年の6月の議会で防災計画の見直し求めました。その進捗状況は。

町長 3・11の東日本大震災・原発事故を踏まえ、現行の防災計画の不備事項は何か。

町長 町民への情報伝達のあり方、初動時の対応、避難所の運営、要援護者対策などがあります。

藤井 昨年の回答で、早急に（23年度に）計画を見直す。

3カ年整備計画を作成する。と答弁したが出来なかったか。

町長 見直しは、上位計画である国・県の防災計画と整合性を図る必要がある。3カ年整備計画は、出来ていない。初動対処については、管理職を対象に図上訓練を実施した。また停電に備え、24年度に自家発電機の設置を予定しています。

藤井 不備事項は、分かっているのに上位計画がないと計画の見直しが出来ないではスピード間がなさ



藤井 孝幸 議員

過ぎる。あれから8カ月余り経過した。次に、社会福祉協議会に災害時防災ボランティアセンター開設を規定しているが人・物・金をつけて平素から準備すべきではないか。

生活産業部長

センターは防災してから立ち上げるので、平素から人・物・金の準備はしない。

藤井 平素から準備しなくて災害時、急にセンター機能を果たせと言っても出来るわけがない。次に、昨年の回答で「災害時

要援護者の名簿を作成し、避難支援プランを作成するのは急務」と答弁したが、どこまで進んでいるか。

民生部長

名簿作成は出来たが、避難支援プランは出来ていない。本年の5月位になる。

藤井 放射能除染スケジュールの中で町立の小中学校・保育所等は3月30日まで除染作業を終了するが、民間保育園等は、今から協議する。とあるが同時に除染すべきではないか。

放射能対策室長

民間の施設は、すでに除染は行われているので、その経費について協議するという意味です。

藤井

東北の「がれき」の処理を阿見町に要請されたら、その対応は。

町長 個人的には協力したいが、町民の意思を尊重したい。



君原小学校の除染作業の様子

防災行政無線の整備を早急に

天田町長／同報系デジタル防災無線の整備を平成25年度着手します

紙井

現在、当町の防災無線は、移動系アナログ方式であります。同報系デジタル方式であれば、緊急時の連絡のみならず、日常のお知らせや児童の帰宅を促すなどにも利用できます。放送内容を聞き逃したり聞こえなかった方のためには、あとから確認できる防災無線テレフォンサービス・メール配信サービスなどもあります。防衛省の補助の対象になるのではないかと思います。早急に整備すべきと考えます。

町長 広域な災害の予防や緊急時の情報伝達が容易かつ確



同報系防災無線
(新潟県村上町)



紙井 和美 議員

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の公費助成を

天田町長／国の動向を見ながら、町内対象年齢と補助率を検討します

紙井

日本人の死因の4位を占める肺炎。年間11万人を越す高齢者が亡くなっていますが、その予防には肺炎球菌ワクチンの接種が有効とされています。当町では、小児用の肺炎球菌ワクチン接種助成はありますが、高齢者からも助成を願う声が多く寄せられております。一部補

中学校で必修科目になる武道の授業の取り組みについて

天田町長／伝統武道の啓発と安全対策に留意します

紙井

4月より、柔道、剣道、相撲のいずれかから選び、武道が必修科目として実施されます。阿見中、朝日中が柔道、竹来中が剣道と聞いています。日本の武道の技術と精神が継承される事は喜ばしいことです。が、半面、重大な事故につながる危険性もあると懸念され、指導者育成や安全対策の徹底が求められています。当町での取り組みについて伺います。

町長

ワクチンの実施については、国の動向を見ながら、また対象年齢や補助率も検討しながら考えていきます。

教育長

受け身の練習を入念に行うなど、より安全面に留意した無理のない計画とするよう指導し、文科省からの「事故防止のための指導資料」等を活用し、教師の指導力向上につなげます。生徒の声を取り入れながら、競技性より伝統武道の啓発・礼節などの教育を重視し、専門家の外部講師を招くなど考えています。

阿見町職員の海外研修について

天田町長／単独ではなく複数の自治体・その他の方法で検討します



細田 正幸 議員

細田

かつて稲敷郡の町村職員の海外研修がありました。海外の見聞を広めるためにはそれなりの成果があったと思っております。日本の経済成長が止まってから、海外研修が沙汰やみになってしまいました。このような時にこそ、グローバルな思考方法を身につけることが必要になってくるのではと思います。当町も低成長の中で、今後の進むべき方向を見つけて行くためにも、視野の広い人材を育てるためにも広く海外に出て、良いところを発見して、くる研修が必要になっ

てくると思います。

街路づくり、自然を生かした農村づくり、観光の町づくり、福祉の町づくり、歴史の町づくり等、当町の特性、自然条件を生かした町づくりを思考する上で、も役に立ってくるので、毎年2人1組で6人ぐらいのチームで8日間ぐらい海外研修に出したらよいと思いますが、職員の計画的な海外研修を継続して始めるべきではないか。

町長

拡大・成長の時代から成熟・低成長の時代となり、地域の特性を生かした特徴のあるまちづくり

が求められておりますが、これからの職員は、これまで以上に「総合的行政能力」や「国際感覚」が必要であり、これらを養っていくためには、海外研修は有効であると考えております。県南4郡や自治

研修所の海外研修は途絶えましたが、市町村振興協会の海外研修は、平成17年、19年、20年、22年にそれぞれ1名をヨーロッパ方面に派遣してきております。

町単独での実施は、課題も多いことから、単独ではなく、複数の自治体と共同で行えないか、あるいはその他

の方法はないか検討していきたいと考えております。

細田

町長は、海外には行っているのか。

町長

これからは、海外に行くつもりです。



2011年阿見町中国友好都市親善訪問団 (柳州市議会議場)



2011年阿見町中国友好都市親善訪問団 (北京市故宮)



平成22年市町村振興協会海外研修 (ドイツ)

少子化対策は目下の急務！

阿見町人口増加の施策を問う

天田町長／若い人たちが魅力を感じ、定住してもらえらるための施策を推進する

浅野

厚労省が、日本の将来推計

人口は、急速に減少し始め、50年後は約3分の2になると発表しました。当町もここ数年4万8千弱で増になることがありません。増加には、多くの若者を誘致し、楽しく子育てができる環境整備が必要急務です。そのためには、

- ①結婚支援対策。
- ②子育て支援。
- ③5万人を目指す施策が視点です。

この対応・施策について伺います。

町長

①結婚支援対策、町社会福祉

協議会内設置の「阿見町結婚相談所」では、9人の相談員が、毎月2回の相談と年3回のフィーリングパーティを実施し、また県の「いばらき出会いサポートセンター」へも参加しています。今年度は3人の会員が結婚し、結婚を希望しながら、出会いの機会が少ない方へ機会を提供できるように結婚支援をしてまいります。



浅野 栄子 議員

教育環境の安定と整備を問う

青山教育長／学校の温かい職場環境づくりと業務の軽減を進めます

浅野

①教職員の心の病が増えている

ようです。多忙性ストレスや多様化する保護者の期待や要望への対応などが要因と言われますが、安定した教育を受けられ苦しい思いをする先生を増やさないための対応策は、

- ②先生が子どもと接する時間を多くし、教材研究をするゆとりを持つには今の超多忙な状況では不可能です。先生方の多忙感解消のための解決支援策は、

②経済支援については、子ども手当として、3歳未満一律月額1万5千円、3歳以上小学生まで1万円、小学生までの第三子以降は1万5千円とし、中学生は1万円支給しております。

医療費支援は、小学6年生まで無料化を実施しています。

③5万人を達成するためにしっかりと計画づくりをします。

教育長

①スクールカウンセラー

が、町に2人いて、教職員の研究や悩みを聞く。相談室があるので、休み時間や放課後に活用しています。また、校長、教頭、教務を対象にカウンセリングの研修会も計画しています。

②学校業務の効率化・

事務の軽減化の取り組みを行っています。また、専科担任モデル事業として、阿見小、阿見第一小で24年度から理科教育専

科制実施を始めて、その後、一校ずつ増やしていく予定です。

物的環境整備の冷暖房は、改修時期が来ますので、改修の際に冷暖房設備に改修する計画です。テレビは、地上デジタル放送が視聴できるように設備改修工事を行っています。トイレも洋式化率、平均24%ですが、50%を目標にしています。教育委員会としても、学校の環境整備に努めたいと考えております。



理科専科担任の授業の様子 (阿見第一小学校)

均衡のとれた街づくり ①実穀、吉原小地区に「まほろば」のように自由に使える施設を造ってほしい



倉持 松雄 議員

います。一般被保険者もなります。町内来場療養給付費は約27億円、他諸々合わせると40億円位になる医療費の1割でも減らせたら、この構想は有意義なもので、食材は実穀の有機センター、農協愛菜園、その他農業の活性化に

もなります。町内来場者には、国保税の減免、町外の方には何らかの優遇策は。

町長

レストラン建設、運営など総合的に考えを整理する。

天田町長／第六次総合計画の中で検討する

②小池城址公園に町営レストランを造ってはどうか？

天田町長／総合的に考える

合計画の中で検討していくべきものと考えております。



小池城址公園

倉持

脳梗塞や心臓病予防とか、内脂肪、糖尿病等の成人病あるいは文化病、また若者はコンビニやインスタント食品に依存して健康管理を忘れてしまうことのない意識改革の場として、自分の体を大切にすることを心掛けと食生活に気を付け、思いを新たにする場になれば、医者に行く回数、自然に減ると思

倉持

デマンドタクシーは、ありがたい。行きはよいよい帰りはこわい。往復よいよいにしてほしい。

町長

運行事業者等との関係機関と調整を図り、運行車両を増車します。

その他、都市計画道路寺子・飯倉線の大形まで延伸について質問いたしました。

倉持

阿見、舟島、君原、本郷には地区公民館がある。実穀、吉原には町の施設は何もない。実穀、吉原小地区に「まほろば」のように自由に使える施設を造ってほしい。

町長

現在の「まほろば」が老朽化し、建て替え等の事態も想定されます。これからの高齢者関連施設の建設については、今後策定予定の第六次総

防災対策について

天田町長／防災計画の全般的な見直しと今、町で出来ることを進めていく

川畑 地域防災計画は誰が行うのか。

代表であらゆる角度から検討し作成していただきたい。

町長 災害対策基本法第42条には、

町防災会議が防災基本計画に基づき、町地域

防災計画を作成し、毎年検討を加え、必要が認めるときはこれを修正することとなっております。

川畑 今までの地域防災計画は、この自治体もほぼコン

サルが作っていた。これから作成するときには、防災の専門家、担当部課、議会、町民の

川畑 東日本大震災の教訓を生かした防災対策として何を

したのか。

町長 地域防災計画の全般的な見直しを行う。見直しには、

時間を要するため、今町で出来る作業を進めているところでは、

川畑 先日、公明党として防災に関する要望書を提出しま

した。その中にもありますが、何時直下型の



川畑 秀慈 議員

大地震が発生するとも限らない。早急に、①非常用の電源の確保、②防災無線を含む情報通信システムの整備、③避難所の見直しと整備、④非常時の生活用水の確保の整備を進め

てほしい。そして、各個人・各家庭で出来ることと、地域でやるべきこと、町で取り組むことを明確にして早急に対策を進めてほしい。



役場に設置されたモニタリングポスト

放射能対策について

天田町長／本格的な除染を3月末までに完了する予定

川畑 現時点での除染状況は。

町長 町内小中学校・校・保育所・児童館・公園等3月末までに完了する予定です。公共施設及び公園の砂場以外の除染については、来年度予定しています。なお、主要

道路・民有地に関しては、環境省と協議中です。

川畑 民地内の調整で高濃度の汚染が確認されている。その

対処はどうするか。

放射能対策室長

町道の排水等が流れ込んで調整池も確認されています。それに関しては個別に対応してまいります。

また、除染に関しては、町で責任を持って対応してまいります。

川畑 中間処理場・最終処分場な

ど、国の対応が決まらない状況は分かっています。しかし、各自治体における高濃度汚染物は、各自治体で保管場所を作らなければならなくなると思われます。その準備を町はしておく必要があると思う。

災害情報伝達システムと救急医療情報キットの早期導入を

天田町長／防災行政無線は平成28年度、町内エリアメールは今年5月から運用開始、情報キットは配備します

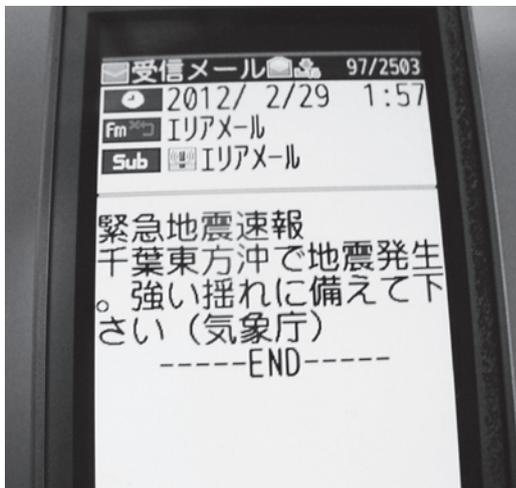
難波

災害に対応できる複数の情報手段が急務である。子ども安全メールを充実させ、防災情報メールや町内から一斉配信する緊急速報エリアメール、防災行政無線、防災情報フリーダイヤル事業、公式HPにツイッター等、今後の計画、また高齢者や障がい者の救命活動に救急医療情報キットの配布の進捗状況はどうか。

町長

今後、学校のメール配信は、県のシステムと比べ切

り替えを検討したい。市町村単位で配信される県防災情報メールの普及啓発とあわせて、全町民を対象にした緊急速報エリアメールを5月導入で進めてまいります。防災行政無線は、平成26、27年で整備、28年度で運用開始し、聞こえづらい場合も考え防災情報フリーダイヤル事業も行っていく。救急医療情報キットの配布は、災害時の要援護者の避難プラン作成時に取り入れ、救急医療体制等も充実させる。



5月から配信が始まる特定区域内緊急速報エリアメール



今後、高齢者宅などに配布される救急医療情報キット

※個人の医療情報をまとめて筒に入れ救急隊が駆けつけた際、いち早く正確に伝えることができる見つけやすいように冷蔵庫に保管する



難波 千香子 議員

健康増進への取組み パークゴルフ場の設置と健康増進遊具の拡充を

天田町長／地域と行政が一体となつて積極的に推進したい

難波

パークゴルフは、幅広い世代が楽しめる人気スポーツであり、地域交流、3世代交流、健康増進効果が見込まれ、更に観光浮揚にも期待できるが、現在町には活動場所がないため、新設できないか。公園内の健康増進遊具の設置の進捗状況はどうか。

町長

平成22年度全国の愛好者は、124万人といわれています。町では、今年度4月に体育協会に登録し、下妻市で主な活動場所にしております。健康増進遊具の設置は、平成16年第4回議会質問で、ご提案を頂き、その後本郷近隣公園、本郷街区公園、岡崎ふれあい公園、五本松公園に設置してきました。今後も新たな設置を検討したい。健康づくりは非常に重要な課題の一つであり、利活用を周知啓発してまいります。



健康増進遊具 (五本松公園)

本郷第一区画整理事業地内の学校予定地の暫定的利活用について

青山教育長／住民の皆さんに広場としてご利用いただく

柴原

①学校予定地について町による暫定的な利活用は可能か。

②可能な場合、その条件や制限はあるか。

③利活用の検討は、どのように進める考えか。

教育長

①土地利用が定まるまで、地域住民の皆さんに空地（広場）としてご利用いただきます。

②現在、町公共工事の資材置場や本郷ふれあいセンター臨時駐車場等で敷地を使用

しているため、開放後も敷地の使用を制限する場合があります。

現況で利活用できる団体等に利用してもらうこととなります。

③24年度に除草・集草・処分を予定しており、堆積している草の撤去が完了した後、開放を開始します。



柴原 成一 議員

町内小中学校の耐震化（診断及び工事）の事業推進について

青山教育長／早期耐震化完了をめざす

柴原

①震災以降、従前の簡易耐震診断から変更された内容はるか。

②診断・設計・施行に係る全体的なスケジュールの考え方は、

教育長

①児童・生徒の安全確保

のために、学校の耐震化は早急に実現しなければならぬ。

計画を先取りし、事業を進める。平成24年度に予定していた朝日中学校校舎、体育館の今回の補正予算で繰り上げて計上している。また、24年度には、当

初の予定を繰り上げて実穀小学校、吉原小学校の診断および君原小学校の設計を実施します。さらに、25年度では計画より1年繰り上げて君原小学校の工事を実施します。診断・設計・施行に3年かかりますので、24年度には診断をすべて完了させることにしています。

②阿見小・阿見第二小・阿見中・竹来中の4校については、既に耐震化が終了しています。

今後の予定としては、朝日中24年度工事、君原・阿見第一小は24年度設計、25年度工事。本郷小は24年度診断、25年度設計、26年度工事。実穀小・吉原小は24年度診断、26年度設計、27年度工事となります。



学校予定地
(本郷第一区画整理事業地内)

総務常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

阿見町震災復興 まちづくり基金 条例の制定

問 第2条に基金として積立額は、一般会計歳入歳出の予算で定めると書かれているがどうということなのか。

答 今回の一般会計補正予算の中に5千200万円を基金に積み立てるということで、計上していますので一般会計から積み立てるということになりません。

りましたが、そのような案件に関して審議をするというのは時間のムダではないか。

答 将来、阿見町にも申請があれば建てられるということになる。4月1日時点で基準を設けていないと民間から申請があった時に審査ができない。

そのために条例化をしておくということです。(一定規模の燃料タンクを建設する際に徴収される手数料)

阿見町手数料徴収 条例の一部改正

問 現在、阿見町にないものを定めることは、この間の説明であ

**請願第1号
東海第二原発の廃炉を求める請願書
は、全委員が賛成し、採択しました。**

平成23年度阿見町一般会計補正予算

委員会賛成少数で「否決」する

問 諸収入の中で和解金が4億9千万入っています。2月の22日の茨城新聞で町長は公金で個々の人に対する制度を作るのはバラマキである。と話をしているが、震災後、阿見町はブルーシートを配布しましたがあれは、バラマキではないのか。

答 町民には理解をしていたかどうかということ。3月の広報に載せました。稲敷市は予算を9千何百万か付けました。稲敷市と阿見町は被害の状況は全然違うのも数字を見ればよくわかります。確かにブルーシートはどうだと言われれば、それもバラマキかもわかりません。その時の対応としては、ある人をお願い

して何とかブルーシートを分けていただきました。金額的にも安い値段で分けていただいたと思っています。その対応は決して悪いと思っておりません。しかし、リフォーム助成金として最高40万円以上だったら20万円の補助を出すということと町ではやる必要はないと思っております。もし本当にやるのであれば、1万8千軒に1万円ずつ配るといふのは、考えられるかもしれない。ただ一部の人にお金を配ることはやりません。広聴会等でこのようなお話をすればそれは当たり前なことだと言われる人が多いので、これは理解をいただいていると思っています。

反対討論

▼和解金に関しての問題は、私は議員として筋の通った判断をしていただきたいということを念頭におきまして反対討論といたします。

▼12月の議会で、財調に積み立てるということに対して、私たちは反対したわけですから、12月と変わらず財調に積み立てられることは、私たち議会が軽視されていると思うので、反対させていただきます。

賛成討論

▼各個々の場合は、自分で責任を取るの筋だと思えます。税金の使い道からすれば、公平な使い道をするのが、当然だと思えますので、賛成をいたします。

討論を終結し採決に入り、平成23年度阿見町一般会計補正予算(第7号)内総務常任委員会所管事項については、賛成少数により原案は否決されました。



震災で被災した住宅

民生教育常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

阿見町特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁 償に関する条例の 一部改正

問 特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償の金額を定めるについての内容を。

答 これは、障がい者の相談員の報酬で、法の一部改正によって、相談員の数と手当てについての提示です。全市町村一人当たり年間2万円、身体障がい者相談員は、2名、知的障がい者相談員は1名を委嘱しています。

阿見町災害遺児手当 支給条例の一部改正

問 災害遺児手当とは、どのような内容なのか。

答 18歳になるまで毎月4千円を支給するということですが、支給方法は年額を一括した形で、4万8千円を支払っています。

阿見町予防接種健康 被害調査委員会条例 の一部改正

問 予防接種健康被害調査委員会について、時々マスクミにいろいろ被害が出たと報道されるが、当町ではどうなのか。

答 当町では、これまでそういう被害は一件もございません。

平成23年度阿見町 一般会計補正予算

問 自立支援医療給付事業の800万減額の説明を。

答 身体障がい者で生活保護を受けている方の更正医療の給付が目的で、町に申請し県福祉相談センターの判定により、心臓の手術・H角膜の手術・透析・H



予防接種の向上を目指しています

IVなどの医療費の給付を行っている。1名の費用が、かなりかかるので、見込みより少ないため減額した。

問 子ども手当の支給事業だが、国の動向を含めて、この児童手当はどのようになっていくのか。

答 来年度4月以降は、国会で審議中ですので、まだ説明資料は届いていません。

予算措置は、国と県が独自の人口統計関係の資料をもとに来年度の国の交付額、県の交付額が提示され、それに基づいて町が予算を計上するということです。今年度は、3歳未満の子ども一人当たり月額1万5千円、3歳以上小学生までが1万円、第三子以降は1万5千円、中学生は1万円という支給額です。

問 インフルエンザの予防接種について、助成と接種率はどのくらいか。

答 高齢者が1千800円、中学生以下は1千円です。対象者は、高齢者65歳以上は1万238人のうち接種者が5千166人で接種率50%、中学生以下は6千446人のうち接種者が3千725人で接種率58%です。

平成24年度阿見町 一般会計予算

問 障がい者の短期入所希望があるが、この受け入れ状況は。

答 今年の4月1日から短期入所受け入れを始める所です。施設のほうも専門の職員を1名増員することになっています。

産業建設常任委員会

当委員会に付託された案件の主な質疑

平成23年度阿見町一般会計補正予算

問 新規就農者支援事業の減額ですが、その詳細と新規就農者の現状および規定は、どうなっているのか。

答 平成20年認定の支援が去年の5月で満了になったので、月10万円の2ヶ月分の支出のみということ。規定については、独身35歳、既婚者45歳までの方で就農を希望される方を最長3年間支援するということで行ってききました。

問 農業基盤整備事業の清明川土地改良区補助金、吉原土地改良区補助金の内容の説明をお願いします。



吉原土地改良区内の水田

答 昨年の3月11日の東日本大震災により、土地改良区内の農業施設の一部が損壊し、その災害復旧事業費の負担軽減のための支援となり、国の三次補正予算の成立により、併せ

て県における12月補正予算の成立で県の支援策も定まり、町も土地改良区の災害復旧事業に支援して、農家の負担軽減を図りたいと思っております。

阿見町土地地区画整理事業特別会計補正予算

問 本郷第一土地地区画整理事業地内の現在の保留地販売状況は、どうなっていますか。

答 ハウスメーカー8社、住宅生産振興財団と協定を締結し、現在136区画販売済みです。残りは、住宅用地が9区画、業務用地が2区画あります。

請願第2号
T P P交渉参加に向けた協議の中止を求める請願は、全委員が賛成し、採択しました。

平成24年度阿見町一般会計予算

問 住宅用太陽光発電システム設置補助金450万円計上されているが、どのくらいの件数で、いくら補助を出すのか。

答 1キロワット当たり3万円、3キロワット当たり9万円を限度に50件を対象に補助します。

問 放射能対策事業費1億3千万円の内、一番多いのが清掃と植栽管理委託料ですが、どのような内容か。

答 放射性物質がある場合には、除染という形で清掃していきたいと思っています。針葉常緑樹や広葉常緑樹等に、放射性物質が付着している場合が観測されているので、強剪定

して、霞クリーンセンターで焼却する予定です。

通学路・公園等については、環境省のほうです。環境省のほうです。それでいいと言うことであれば、0・23マイクロナンメートル以下について行わない方向で考えています。

問 国の方針なんて言わないで、町独自で高いところはやっていく必要があると思うがどうか。

答 小中学校、保育所を中心に、また公園の砂場の砂の入れ替え工事を始めました。遊具等の下も随時3月30日までに終わらせる予定です。

議 会 日 誌

2月

- 1日 全員協議会（予算内示）
- 15日 全員協議会（条例の制定他）
- 20日 議会運営委員会（第1回定例会会期日程）
- 27日 平成24年第1回定例会第1日目（開会、上程、質疑他）
- 28日 平成24年第1回定例会第2日目（一般質問4名）
- 29日 平成24年第1回定例会第3日目（一般質問5名）
- 29日 全員協議会（条例の一部改正他）
- 29日 行政改革特別委員会（行政改革特別委員会の総括）

3月

- 1日 平成24年第1回定例会総務常任委員会（議案審査）
- 2日 平成24年第1回定例会民生教育常任委員会（議案審査）
- 5日 平成24年第1回定例会産業建設常任委員会（議案審査）
- 8日 平成24年第1回定例会第4日目（委員長報告、採決、閉会）
- 8日 全員協議会
- 8日 全員協議会
- 28日 議会だより編集委員会（132号編集）
- 30日 初議会世話人会（臨時会の日程について他）

4月

- 2日 新任議員研修会（阿見町議会について他）
- 6日 全員協議会（臨時会の日程について他）
- 6日 平成24年第2回臨時会（正副議長の選出他）
- 6日 全員協議会（あて職について他）
- 13日 議会だより編集委員会（132号編集）



平成24年第2回臨時会（4月6日）

傍 聴 してみませんか！

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

- ①傍聴券の交付を受けてください。
- ②傍聴券は先着順にお渡しします。
- ③傍聴席は、本会議 30席
常任委員会 9席

次回定例会開会予定は

6月12日(火)となります。

町議会は、傍聴できます。
第1回定例会（3月）の傍聴者は、延べ57名でした。
また、役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。



委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
藤 平	難 波 千 香 子	柴 原 成 一	藤 井 孝 幸	紙 井 和 美	野 口 雅 弘	浅 野 栄 子

新編集委員

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
川 畑 秀 慈	久 保 谷 充	難 波 千 香 子	浅 野 栄 子	紙 井 和 美	平 岡 博	細 田 正 幸

旧編集委員